



きょうさいだより

Sasebo Kyosai Hospital Communication Paper vol.20-02 2020 spring



「桜の中のめじろ」撮影：早田 浩氏

INDEX

- 2 ● ごあいさつ 院長 井口 東郎
- 3 ● 新任のご挨拶
 - 助産師の取り組み
- 4 ● 診療活動の現況 ―整形外科―
- 6 ● 新任医師の紹介
- 7 ● 医療連携室より
 - シリーズ「災害から命を守るために 水道断水編」
 - 編集後記
- 8 ● 外来診療担当表

佐世保共済病院の理念

博愛の精神 人の和 自己研鑽

基本方針

1. 地域のニーズに応え信頼される医療を目指し、地域医療に貢献します。
2. 他の診療機関とともに地域の皆さんの診療と健康増進に努めます。
3. 新しい医学および医療の知識と情報を取り入れ、自己啓発に努めます。
4. それぞれが自己の責任を自覚し、安全な医療を目指します。
5. 病める人の苦しみや喜びを分かち合える心を持ち、患者さん中心の診療に努めます。

ごあいさつ



院長 井口 東郎

医療の世界は激動の時代を迎えています、新しい年度のスタートに際しまして共済病院の立ち位置（方向性）を皆様にお伝えいたします。

少子高齢化が世界に先駆けて進んでいる日本では、国民皆保険制度を維持すべく、国策として医療制度の見直しが進められています。地域医療構想、働き方改革および医師偏在対策といったいわゆる三位一体改革がそれにあたるわけですが、佐世保県北医療圏でも構想をまとめるべく会議を重ねているところです。

このような変革・改革のさなかで2年毎の診療報酬改定にも対応せねばならず、地方都市における病院の経営はますます厳しくなることが予測されます。しかしながら変革・改革は待たなしで進められますので、地域のニーズに沿った将来構想を描き、それに基づいた運用をしてゆくことが病院には求められています。佐世保共済病院は本医療圏における基幹病院のひとつとして急性期医療を担う責務があり、この方針は何ら変わることはありません。ただ、病床再編や病院の再編・統合といった地域医療構想はともかく、働き方改革や医師偏在対策には妙案がなく、佐世保のような地方都市で果たして実現できるのだろうかと思心暗鬼にならざるを得ません。とりわけ、共済病院では医師数不足が悩みの種で、2024年に働き方改革が法制化されますが、今の診療機能を維持できるのだろうかといった不安は拭えません。このように厳しい医療情勢ではありますが、本医療圏における診療の効率化といった意味からも基幹病院間における役割分担は避けては通れず、自院の立ち位置をしっかりと見据えた将来構想を描くことが肝要です。こういった観点から、これまでも折に触れて皆様にはお伝えしてまいりました

が、共済病院の将来構想として、

- (1) 超高齢化社会で今後もさらなる増加が見込まれる骨折診療（整形外科）
- (2) 国民の2人に1人が罹患するがん診療、とりわけがん化学療法（腫瘍内科）
- (3) 開業医の高齢化で本医療圏における診療機能の低下が懸念されている周産期医療（産婦人科、小児科）

の3領域を診療の3本柱に据えて、他の基幹病院との役割分担並びに地域の医療機関との連携を図ってゆきたいと考えています。

共済病院では全職員が「one team」となって患者さんに寄り添った医療を提供して参りますので、地域の医療機関におかれましては今後も温かいご支援をよろしくお願い致します。

COVID-19（新型コロナ重症肺炎）に関しまして、現時点（3/30）で長崎県ではクラスターの発生はみられていないようですが、今後の展開次第ではコロナ関連の肺炎（重症）に対応したベッドの確保が必要となり、共済病院として一部の診療機能を縮小せねばならない事態も想定しています。各医療機関におかれましては、不顕性感染患者の受診が想定され、院内感染の防御はもちろん医療関係者ご自身の感染防御も重要となります。今後の感染蔓延に備えて医療圏における診療機能の維持といった観点からは各医療機関の連携がポイントですので、長崎県や佐世保市と連携して新型コロナ重症肺炎を克服すべく、力を合わせて頑張りましょう。



はじめまして、放射線科の川原康弘です

放射線科部長 川原 康弘



- 出身大学・卒年 長崎大学・平成元年
- 主な職歴 平成11年 長崎大学医学部附属病院／長崎大学医学部・歯学部附属病院
平成16年 長崎県済生会病院
平成17年 西諫早病院
平成18年 長崎労災病院
- 専門領域 一般疾患、特に骨軟部疾患
- 所属学会 日本医学放射線学会／日本医学放射線学会骨軟部放射線研究会
日本磁気共鳴医学会／日本核医学会／日本 IVR 学会
日本医学放射線学会画像診断ガイドライン委員／日本医学放射線学会骨軟部放射線研究会幹事
日本磁気共鳴医学会／日本 IVR 学会

長崎労災病院より転勤してきました、放射線科の川原康弘です。画像診断、IVR、特に骨軟部疾患

の画像診断を専門にしています。領域に若干の得手不得手があり、最初にご迷惑をおかけすることも

あるかもしれませんが、よろしくお願ひします。

助産師の取り組み

周産期医療を担い108年

産婦人科病棟師長 光武 純子

当院は佐世保県北医療圏の周産期医療を担い、地域に密着した病院として創立から108年を迎え、正常分娩だけでなく母体搬送なども受け入れています。そのため出産するお母さんから「私もここで生まれました。」とお声をかけていただくことも多くあります。病棟15名、外来2名、NICU1名の助産師を配置し、その半数の7名がアドバンス助産師です。アドバンス助産師とは、日本助産評価機構によって助産実践能力を審査・認証された確かな実践能力を持つ助産師のことです。生命の誕生は、何度立ち会っても神秘的であり、感動を覚える場面です。その反面、

昔から「お産は命がけ」と言われるように、正常な経過の妊婦さんでもいつ何が起こるかわかりません。当院では助産師全員が新生児蘇生(NCPR)を取得しており、いかなる場面にも対応ができる体制を整えています。

分娩後は、早期に母児同室ができるように、お母さんの体調をみながら同室を行っています。乳房マッサージの資格がある助産師5名のもと毎日カンファレンスを行い、お母さんの希望や状態に合った母乳指導やマッサージを行っています。自宅に帰った後も不安なく過ごせるよう退院1週間前後に病棟助産師が検診を予約制で行っています。検診ではお母さんの体調だけでなく、母乳の状況、赤ちゃんの体重増加や全身の観察、自宅で困っていることなど育児に関する不安の解消に努めています。母乳外来では、卒乳前の相談や白斑や乳腺炎などの乳房のトラブルなど、当院で分娩をしていない方の

ご相談にも対応しています。妊娠中もマタニティヨガや産前学級などの集団学級だけでなく、妊婦健診に来られる妊婦さん全員と病棟助産師が個人面談を行い個別の相談に応じています。私たち助産師は、英語でmidwife(女性につき添う者)と言います。これからも妊産婦の一番身近な存在として助産師一同頑張っていきたいと思っていますので今後もよろしくお願いいたします。



NCPR 実践中



マタニティヨガ



— 整形外科 — 医長 内村 大輝

● はじめに

整形外科は現在スタッフ8名（専門医5名）で診療にあたっています。私が赴任した2013年当時の手術件数は815件でしたが2018年には1017件となり、現在も症例数は右肩上がりに増え続けています。

整形外科は部位別に脊椎、肩関節、股関節、膝関節、手などの分野があり、疾患別には外傷、スポーツ障害、関節リウマチ、骨軟部腫瘍など様々な分野があります。医療の進歩とともに高い専門性が要求されるようになっており、当科でも基本的にはそれぞれの分野の専門医が診療にあたるようにしています。

私は主に、肩・肘関節外科、手の外科、スポーツ障害を担当しており、今回はその中で有病率の高い手根管症候群とテニス肘（上腕骨外側上顆炎）について解説致します。

● 手根管症候群

手根管とは手首にある骨と靭帯に囲まれた空間のことで、その中を正中神経が走っています（図1）。

この空間が何らかの原因で狭くなり、正中神経が圧迫される疾患が手根管症候群です。原因としては、手首の骨折などの外傷、手根管内の腫瘍、リウマ

チによる滑膜炎、妊娠、透析アミロイドーシスなど様々ですが、最も多いのは原因のはっきりしない特発性です。成人の有病率は1～6%で、女性に多く（男性0.6%、女性5.8%）また年齢とともに多くなる傾向にあります（30歳未満：3.7%、50歳以上：11.9%）。職業別では製造業に最も多く次いで建設

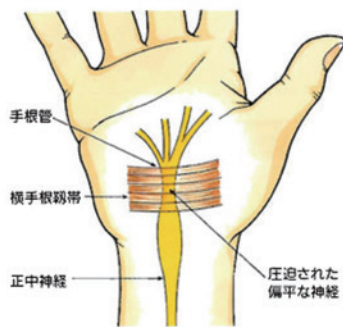


図1 手根管の解剖（正中神経は横手根靭帯の下を走行している）

業、農業などに多いと言われており、1・2次産業従事者の多い佐世保では同等もしくはそれ以上の有病率になると推測されます。

典型的な症状は母指～環指（母指側）に見られる痺れと知覚低下ですが、チクチクとした痛みを伴うこともあります。また、病状が進行すると母指球筋（母指の根元の筋肉）の萎縮が起こり、「ボタンがかけにくい」とか「小銭がつまみにくい」といった症状がみられることもあります。

治療法には保存療法と手術療法があり、保存療法としては装具療法とステロイド注射を行います。ステロイド注射は短期的には7割以上の方に効果がみられますが、この効果が持続しないことも多く、また、注射の反復が合併症に繋がることもあります。装具療法は、持続して装着した場合には注射よりも高い効果が期待できますが、終日継続して装着するのが難しいのが現状です。また、夜間の装着のみでも効果は期待できますが、終日に比べて効果は低くなります。3～6カ月の保存療法で改善がみられないケースや母指球の萎縮あるいは筋力低下がみられるケースを長らく放置した場合には通常の手術だけでは改善が得られなくなることがありますので、こういったケースが手術療法の適応となります。手術としては一般的に横手根靭帯（手根管の屋根にあたる部位）を切開して正中神経の圧迫を解除する手術（直視下手根管開放術）が行われます。この手術では傷の大きさが1cm～5cmと幅があり、傷が小さいものほど手術侵襲は小さくなりますが、却って合併症のリスクが増大しました神経の除圧が十分にできないこともあります。

そこで当科では、2か所に小さな傷を開けて内視鏡下に靭帯を切開する鏡視下手根管開放術を行っています（図2、3）。2か所からアプローチすることで広い範囲での除圧が可能となり、それぞれの傷が小さいために手術侵襲も少なくなります。また、

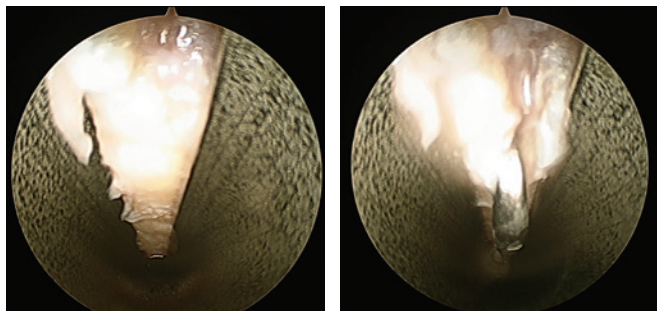


図2 内視鏡で見た横手根靭帯 図3 ナイフで横手根靭帯を切開手術は局所麻酔で行うため、日帰り手術も可能です。母指から環指（母指側）に局限した痺れでお困りの方は、ぜひ当科外来に相談下さい。

● テニス肘

テニス肘は、ものをつかんで持ち上げる動作やタオルをしぼる動作をした時に肘の外側から前腕にかけて痛みが出現する疾患です。テニスのバックハンドの動きで同様の痛みが生じることからこのような名前がついますが、テニスとの関係なく発症することも多く、別名で上腕骨外側上顆炎と言われることもあります。

上腕骨外側上顆には手首や指を伸ばすための複数の筋肉が重なるように付着しており（図4、5）、腕を酷使うことでこれらの筋肉の中で短橈側手根伸筋の付け根に炎症を起こすことが原因と説明されて

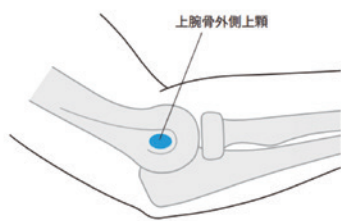


図4 上腕骨外側上顆の位置

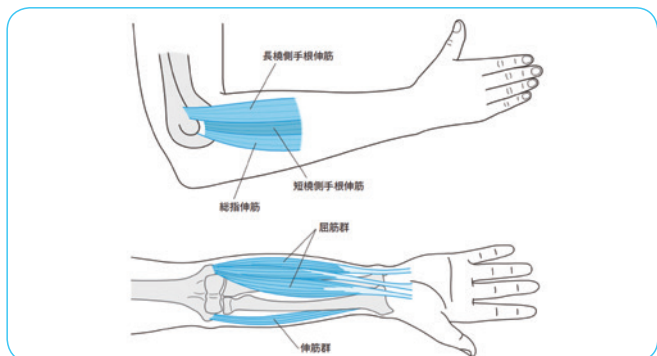


図5 上腕骨外側上顆に付着する短橈側手根伸筋

います。テニス以外にも卓球やバドミントンなどのラケットスポーツ選手、フライパンなどを持ち上げる調理関係者、あるいは長時間パソコン操作を行うデスクワーク従事者にも発症しやすいと言われており、成人の有病率は1～3%と高く、手根管症候群と並んで頻度の高い疾患です。

治療としてまずは保存療法を行い、エルボーバンドによる装具療法やステロイドの注射で対応しますが、腕の使い方など日常生活動作の指導や手関節・手指伸筋群の筋柔軟性を高めるストレッチも重要です。こういった治療によって80-90%は1年以内に症状の改善がみられます。ただ、保存療法だけでは痛みが改善しないケースが10-20%あり、こういったケースでは手術療法の適応となります。手術療法として通常は直視下に短橈側手根伸筋の骨についている部分を切除するだけです。日帰りも可能です。しかしながら、実際にはその筋肉だけが原因ではない場合もあり、肘関節内にひっかかりを起こすような病変があった場合は直視下手術では確認し難く、処置が不十分になるリスクがあります。そこで当科では、内視鏡で関節内の病変をしっかりと確認したうえで必要な関節内の処置を行い、さらに腱の切除を行うといった鏡視下手術を行っています（図6、7）。鏡視下手術では術後の固定・安静が不要で、1-2週間で日常生活や軽作業に復帰できます。ただ、重作業やスポーツへの復帰は3カ月以降をお勧めしています。

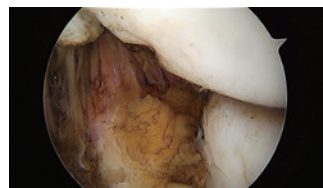


図6 関節鏡で見た肘関節内 図7 関節包および短橈側手根部（外側）。短橈側手根伸筋お 根伸筋切除後、関節内に挟まよび関節包が損傷し、滑膜が りこんだ滑膜は除去されて 関節内に挟まりこんでいる。

テニス肘に対して手術治療を行っている医療機関は少なく、また手術を内視鏡下に行っている施設はさらに少ないのが現況です。長年持続する右肘外側の痛みを訴える患者さんがおられたら、是非、当科外来にご相談下さい。

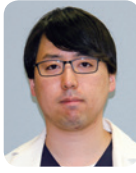
4月より19名の医師が着任しました。

耳鼻咽喉科医長 吉田 崇正



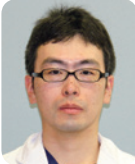
①九州大学・平成18年
②九州大学 ③耳鼻咽喉科一般、めまい、耳科疾患
④熊本県 ⑤10年ぶりに当院にお世話になります。丁寧な診療を心がけます。いろいろな面で皆様のお力に頼ることになるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

耳鼻咽喉科 緒方 政彦



①佐賀大学・平成29年
②佐賀大学
③耳鼻咽喉科一般
④福岡県 ⑤佐賀から参りました。佐世保は初めてですが少しでも貢献できるよう頑張ります。

放射線科 江畑 智宏



①山口大学・平成17年
②久留米大学
③画像診断
④鹿児島県
⑤よろしくお願いします。

腫瘍内科 今嶋 亮志



①九州大学・平成29年
②九州大学 ③腫瘍内科
④福岡県 ⑤新しい土地での生活はとても楽しみです。佐世保の医療に貢献できるよう頑張ります。

- ①出身大学・卒業年
- ②在籍医局
- ③専門領域
- ④出身地
- ⑤趣味、その他一言



腎臓内科 末永 敦彦



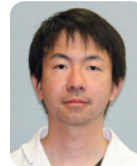
①佐賀大学・平成28年
②佐賀大学
③腎臓内科 ④福岡県
⑤地域の医療に貢献できるように、精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

循環器内科 川崎 修平



①久留米大学・平成29年
②久留米大学
③循環器内科
④福岡県 ⑤佐世保は初めてですが、元気に精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

整形外科 千住 隆博



①産業医科大学・平成21年
②九州大学 ③股関節疾患、上肢の外科(肩肘手)
④長崎県 ⑤佐世保市の医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いします。

整形外科 田代 英慈



①大分大学・平成27年
②九州大学
③整形外科一般
④熊本県
⑤佐世保の医療に貢献できるように頑張ります。

整形外科 柳田 隆宏



①九州大学・平成29年
②九州大学
③整形外科一般
④福岡県 ⑤地域に貢献できるように努力いたします。よろしくお願いします。

整形外科 鈴木 真由佳



①宮崎大学・平成30年
②九州大学
③整形外科一般
④宮崎県 ⑤地域の方に貢献できるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

泌尿器科 湯野 努



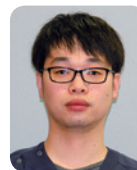
①長崎大学・平成25年
②長崎大学
③泌尿器科一般
④福岡県 ⑤3年ぶりに戻って参りました。佐世保地区の医療に貢献できるよう頑張ります。

泌尿器科 左川 遼



①長崎大学・平成29年
②長崎大学
③泌尿器科一般
④大阪府
⑤人との関わりを大切に誠意ある診療を行います。

外科 橋本 和晃



①北海道大学・平成25年
②久留米大学
③外科一般
④福岡県
⑤佐世保地域は初めてですが、地域に貢献できるように頑張ります。

産婦人科 伊與田 彩



①鹿児島大学・平成28年
②九州大学
③産婦人科
④福岡県
⑤精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

産婦人科 野田 龍之介



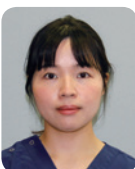
①佐賀大学・平成29年
②九州大学
③産婦人科
④福岡県 ⑤佐世保の良さを堪能できる1年を期待しています。もちろん診療も頑張ります。

歯科口腔外科 今利 一寿



①鹿児島大学・平成25年
②九州大学
③歯科口腔外科
④福岡県 ⑤佐世保の皆様のお役に立てよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

歯科口腔外科研修医 稲葉 日和吏



①九州大学・令和2年
②なし
③歯科口腔外科
④静岡県
⑤一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

臨床研修医 川上 拓哉



①久留米大学・令和2年
②未定 ③研修医
④長崎県 ⑤佐世保の地域医療に貢献できるように日々精進していきたいと思っています。どうかよろしくお願いします。

臨床研修医 柴田 達男



①長崎大学・平成29年
②未定 ③研修医
④長崎県 ⑤趣味はPC自作、野菜作りです。研修医の本文を忘れずにしっかりと頑張りたいと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。



院長 原 潤 先生

医療法人社団原心会 原眼科医院

〒857-0054 佐世保市栄町6-18 TEL 0956-24-9411

院長 原 潤 先生

この度、栄町で原眼科医院を開業する事になりました原 潤と申します。

元々、私の家系は祖父が戦前に稲荷町で原眼科医院を開業し、その後、父、潤一郎が島瀬町で原潤眼科として継承し、2代に渡り眼科医院を営んでいました。

昨年7月に父が他界したため、私は9年間お世話になった共済病院を退職し、3代目とし

て原眼科医院を継承する事になりました。

新しくなった原眼科医院での診療内容は眼科全般の外来での診察と、ものもらい等の外眼部手術、白内障、緑内障等の日帰り手術、レーザー治療等になりますが、可能な限り私が共済病院の眼科で行ってきた診療を継続して行きたいと考えています。

新しく開業するに当たって、

何か特別な医療を提供出来るわけではありませんが、患者様の声に耳を傾け、より良い医療を目指して行きたいと思えます。

私は勤務医として共済病院には大変お世話になり、貴重な経験を積ませて頂き感謝しています。これからも患者様のご紹介等でお世話になるかと思えますが、その際は宜しくお願い致します。

シリーズ「災害から命を守るために 水道断水編」

災害から命を守るために

救急・防災専門役 村岡 昭治

災害により水道が断水した場合、飲料水、食事、水洗トイレ、風呂など日常生活に影響を与えますが、その中で最も重要なのは生命を維持するための飲料水の確保です。身体の水分量は平均60～70%、子供は80%、高齢者は50%とされています。水分量が低下すると脱水症状や内臓などの全身機能に障害を及ぼし病気の悪化を招いたり最悪の場合は死に至ります。夏場

の熱中症や脱水症は身近な例です。既往症などの個人差はありますが、食べ物がなくとも水を摂取していれば2～3週間は生き延びられ、水がなければ数日で死に至ると言われています。

人は一日、2～3Lの水の摂取が必要です。病院や福祉施設では電源と同様に飲料水の確保は重要になります。飲料水、医療、食事、衛生面などの一日の必要量を

把握し、最低限の水の確保ができる施設整備が求められます。家庭でも断水を想定してペットボトルの水やお茶を備蓄品として保管（定期的に利用交換する）し、避難する場合には持参することをお勧めします。

快適な生活を過ごすための水も必要ですが、命を守るための水の重要性を理解して災害に備えましょう。



編集後記

今号はピンクとグリーンの淡く春らしい色あいの表紙となりました。ピンクは「優しさ」「愛」「幸福」を、グリーンは自然の色であり「調和」「鎮静」「安心感」などをイメージさせてくれます。色は人の心にはたらきかける効果があると言われています。色の力をかりて不安やストレスを減らし、自分が癒やされる色をみつけてみてはいかがでしょうか？

編集委員 谷口友佳子

外来診療担当表

令和2年4月1日現在

科	役職	医師名	月		火		水		木		金		備考(専門分野・特徴など)
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
腎臓内科	部長	福成 健一	●						●				腎臓疾患・人工腎臓
	医長	金谷 晶子			●			●					腎臓疾患
	医員	山崎 政虎					●				●		腎臓疾患
	〃	末永 敦彦	●						●				腎臓疾患
循環器内科	部長	金谷 誠司					●		●				循環器疾患
	医員	片伯部幸子								●		●	循環器疾患
	〃	川崎 修平	●						●				循環器疾患
	非常勤	田淵くみ子									●		循環器疾患
	〃	横山 晋二					●						循環器疾患
	〃	熊埜御堂淳									●		循環器疾患
呼吸器内科	非常勤	堤 央乃					●						呼吸器疾患
	〃	安藤 裕之									●		呼吸器疾患
糖尿病内科	非常勤	梶谷 祐介						※	※				※第1・3・5週
	〃	竹野 歩						※	※				※第2・4週
消化器内科	部長	河野 健次							●		※		肝臓疾患、糖尿病 ※第1・3・5週
	非常勤	藤松 雅彦							■				消化器内科
	〃	萩原 久美				※							消化器内科 ※第1・3・5週
腫瘍内科	院長	井口 東郎					●						膵がん・胆道がん
	医長	二尾 健太	●				●		■		●		1.消化器がん(食道がん・胃がん・大腸がん・膵がん・胆道がん・肝細胞がんなど) 2.乳がん、3.原発不明癌、4.肉腫(GIST・軟部肉腫)・その他
	医員	今嶋 堯志	■		●				●				
外科	副院長	井原 司					●		●				消化器外科・肝胆膵外科・内視鏡下外科・一般外科
	乳腺外科部長	原田 洋					●				●		乳腺外科・一般外科
	消化器外科部長	富崎 真一	●	●		●							消化器外科・内視鏡下外科・一般外科
	肝胆膵外科部長	丸山祐一郎	●						●				消化器外科・肝胆膵外科・一般外科
	医員	内野 馨博		●							●		消化器外科・肝胆膵外科・一般外科
	〃	橋本 和晃					●		●				一般外科
	非常勤	川畑 方博					●						肝胆膵外科・消化器外科・一般外科
	乳腺外来			■	■		■					■	
小児科	部長	上玉利 彰	●		●				●				小児血液、小児がん、小児一般
	アレルギー科長	合田 裕治	■		■		■		▲		■		小児アレルギー疾患、食物アレルギー、小児一般、気管支喘息
	医長	金城 勤也			●		●		※		●		小児一般 ※第3週を除く
	顧問	岡 尚記	●				●	▲		▲	●		小児アレルギー疾患、気管支喘息、小児一般
	アレルギー科副顧問	濱崎 雄平							★	★			小児アレルギー疾患(★第3週)
	乳児健診					●							火曜 13時から診察開始 14時までに受付を行って下さい
	慢性外来									●			水曜 14時から診察開始
喘息外来										●		木曜 14時から診察開始	
脳神経外科	部長	山川 勇造		●				●	●		●		脳神経外科一般
	医長	尾藤 昭次	●		●		●				●		13時30分から診療開始 16時までに受付を行って下さい
整形外科	部長	水城 安尋			●		●				●		上肢の外科(肩肘手)、足部外科、スポーツ障害
	医長	内村 大輝			●				●		●		上肢の外科(肩肘手)、スポーツ障害
	〃	上田 幸輝	●				●				●		膝・肩関節疾患、腫瘍
	〃	伊東 孝浩	●				●		●				膝・股関節疾患
	〃	千住 隆博	●		●				●				股関節疾患、上肢の外科(肩肘手)
	医員	田代 英慈	●						●				整形外科一般
	〃	柳田 隆宏			●						●		整形外科一般
〃	鈴木真由佳					●						整形外科一般	
泌尿器科	部長	中村 貴生			■		■		■				泌尿器疾患
	医員	湯野 努			■				■		■		
	〃	左川 遼	■				■				■		
産婦人科	部長	鶴地 伸宏	●		▲		●		●				産科・周産期医療、不妊症・内分泌疾患
	〃	木下秀一郎			●		●		▲		●		腹腔鏡下手術、更年期・婦人科疾患
	医長	二尾 愛	▲		●				●		●		●：婦人科診察日 ▲：産科診察日
	医員	伊與田 彩	●		●		▲				●		
眼科	医員	野田龍之介	●				●		●		▲		
	医員	藤田 皓	■		■	※	■	※	■		■	※	白内障手術、緑内障手術、硝子体手術、翼状片手術、レーザー光凝固術
※：火・水・金曜の午後は術前検査と特殊再来(要連絡)													
耳鼻咽喉科	医長	吉田 崇正	●		●		●		●		●		鼻科・耳科疾患、聴覚疾患、耳鼻咽喉科一般
	医員	緒方 政彦	●		●		●		●		●		
放射線科	部長	川原 康弘	※検査・画像診断についてのお申し込み・お問合せは、外来までお電話下さい。										MRI、CT、RI、血管造影、超音波検査
	放射線検査科部長	野々下政昭											
	医長	江畑 智広											
麻酔科	診療部長	深野 拓			■		■		■		■		月～金午前：ペイン・緩和ケア・術前外来
	医長	松永 祥志	■		■		■		■		■		月～金午後：手術麻酔
	〃	木本 文子	■		■		■		■		■		
ペインクリニック	非常勤	別府 幸岐	■		■		■		■		■		
	部長	境 徹也	■		■		■		■		■		月～金午後は手術麻酔 受診等のお問合せは、直接外来までお電話下さい。
病理診断科	顧問	井関 充及											細胞診断・病理組織診断全般
歯科口腔外科	部長	窪田 泰孝	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	歯科口腔外科、インプラント、顎顔面外傷、口腔腫瘍、顎関節症
	医員	今利 一寿	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	菌性感染症など
	〃	濱田 雄太	●	●	●	●	●	■	●	●	●	●	
健診センター	健診センター長	佐藤 浩信	※お申し込み・お問い合わせは、健診センターまでお電話下さい。健診センター直通電話 0956-22-6155										
	医員	原 敬一											

●：診療日 ■：予約のみ